

日本共産党杉並区議会議員

# くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2020. 2. 27 NO. 268

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



## 杉並内で3人の感染が判明

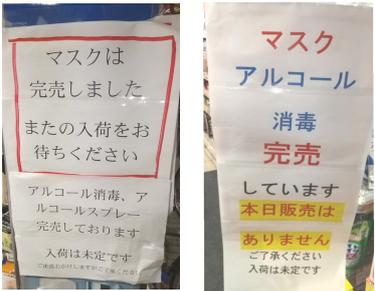
# 新型コロナウイルスで緊急対策を提案

### 感染拡大防止対策の強化と 速やかな情報提供を

杉並区内で新型コロナウイルス感染者が発見されたことを受け、2月20日の区議会保健福祉委員会では報告と質疑が行われました。

日本共産党区議団は、医療機関や保健師から寄せられた改善要望も含め、次の①～⑥までの緊急対策を提案しました。

- ① 区はまだ公表してないが、感染予防のためにも、区民に情報提供すること。
- ② 区民の不安に対応するため、相談人員の拡充をはかること。
- ③ 感染拡大防止のために濃厚接触者に必要な対応をとること。
- ④ 区民への予防対策の徹底をはかること。
- ⑤ 不足しているマスクに対する対策をとること。
- ⑥ 医療機関との連携を強化すること。



マスクの品切れが続く区内のドラッグストア

保健所長は、情報提供について都と調整中、保健センターへの相談件数は19日だけで126件となり体制の強化を検討、予防方法の周知、南相馬からのマスクを学校、保育園などで活用していきたいと答弁しました。

その後、区は、区内で感染者が発生したことをホームページ等で初めて公表しました。

**新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口**

風邪症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている、強いだるさや息苦しさがあり、新型コロナウイルス感染症を疑われる方（※高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合）

**杉並区 帰国者・接触者電話相談センター**  
電話 3391-1299  
平日 午前9時～午後5時

上記以外の時間帯は  
**都・特別区・八王子市・町田市合同電話相談センター**  
電話 5320-4592  
平日 午後5時～翌日午前9時  
土・日・祝日は終日（24時間）

**杉並区内の新型コロナウイルス発生状況**

2月26日現在、杉並区では3名の新型コロナウイルス感染が報告されています。

- 区内での初めての感染報告  
18日、立正佼成病院に入院されていた80代男性が感染していたと同病院が発表。
- 同男性の妻の感染が判明  
その後、20日には同男性の妻（70代）の感染が判明。夫婦は区外在住で感染判明後、区外の医療機関へ転院。
- 杉並交通株式会社ハイヤー部所属の乗務員1名が感染  
25日、杉並交通株式会社ハイヤー部所属の乗務員1名が感染していたことを同社が発表。当該乗務員は体調不良により10日より欠勤。13日から区外医療機関に入院し、検査の結果、16日に感染が判明。治療をうけ25日に退院。

お困りごと、ご相談は、上記連絡先まで、お気軽にお電話ください

# ジェンダー平等社会の実現へ

前号に続き、17日の本会議で行ったジェンダー平等の質問について報告します。

## ジェンダーギャップ指数 153カ国中 121位

昨年12月に発表されたジェンダー・ギャップ指数（経済活動や政治への参画度、教育水準、出生率や健康寿命などから算出される男女格差を示す指標）で、日本は153カ国中121位となりました。

安倍政権が掲げる女性活躍推進は進んでいないどころか、男女格差が開いている現状が浮き彫りになりました。

### 区の取組の強化を

私は、区のあらゆる事業に

**ジェンダー平等とは**  
ジェンダーとは、生物学的な性別に対し、「女性はこうあるべき」「男性はこうあるべき」など、社会が人々に押しつける社会的・文化的性差のこと。ジェンダー平等とは、そうした差別意識をのりこえ、対等な関係性をつくっていかうという考え方。

ジェンダー平等を位置付けるとともに、次の点について取組強化を求めました。

- ① 女性管理職、審議会等の女性委員の登用の促進、② 選択的夫婦別姓を認める民法改正を国に働きかけること、③ 性暴力被害者の相談支援体制の充実、④ 性的少数者支援として、同性パートナーシップ制度導入を検討すること。

区は、①と③については強化・拡充を図る、②と④については、国や他自治体の動向を見守る旨、答弁しました。

### 個人の尊厳を大切にす社会へ

ジェンダー平等とは、あらゆる分野で、真の「男女平等」を実現するとともに、「男性も、女性も、多様な性を持つ人も、差別なく、平等に、尊厳を持ち、自らの力を存分に発揮できるようになる社会をめざす」ことです。

ジェンダー平等社会の実現に向け、私自身も努力をしていく決意です。

## 23区の区立小中学校の洋式化状況

区分	H29年 2017年4月		H30年 2018年4月		(H31)R1年 2019年4月	
	洋式化率	順位	洋式化率	順位	洋式化率	順位
千代田	73.3%	4	73.9%	7	75.2%	10
中央	67.4%	6	81.6%	3	81.5%	6
港	81.2%	1	83.7%	2	87.0%	3
新宿	60.4%	14	61.3%	16	69.2%	17
文京	53.2%	20	61.1%	17	77.6%	8
台東	42.5%	23	51.9%	21	64.3%	19
墨田	60.9%	13	61.5%	15	70.7%	15
江東	66.5%	8	69.8%	9	73.5%	11
品川	65.6%	9	67.2%	12	71.6%	13
目黒	56.7%	18	63.2%	13	67.2%	18
大田	45.7%	21	47.5%	23	49.4%	23
世田谷	57.2%	17	59.7%	18	60.7%	20
渋谷	57.8%	16	58.1%	19	79.7%	7
中野	62.3%	11	73.0%	8	85.6%	4
杉並	55.0%	19	57.4%	20	60.4%	22
豊島	77.9%	2	84.1%	1	90.6%	2
北	59.0%	15	61.7%	14	71.9%	12
荒川	64.7%	10	81.4%	4	99.4%	1
板橋	72.5%	5	74.2%	6	76.3%	9
練馬	62.1%	12	67.5%	11	71.2%	14
足立	44.6%	22	50.9%	22	60.6%	21
葛飾	67.4%	6	68.8%	10	70.3%	16
江戸川	77.0%	3	81.1%	5	82.7%	5
23区平均	62.2%		65.0%		70.3%	
都平均	57.2%		60.0%		65.5%	

## 学校トイレの洋式化率 23区中22位 遅れ打開を迫る 「検討」と約束

杉並区の小中学校のトイレの洋式化率は遅れています。区は、校舎改築や施設整備の機会に洋式化を進めるとしていますが、この手法に頼れば一向に整備が進まず、遅れた実態を打開出来ません。

党区議団は、代表質問で、杉並区は昨年度、23区で最も財政調整基金(何にでも活用出来る税金貯めこみ)を積み立てながら、洋式化を進めないことは許されないと区長に迫りました。

田中区長は「趣旨を承って検討していきたい」としつつ、整備が進まないことの言い訳に「庁内で議論しても和式派もいる。切り捨てるわけにはいかない」などと答弁しました。

防災拠点ともなる学校のトイレ洋式化は急務であり、財政力に相応しく整備を進めるべきです。